



避難や緊急避難所に関する よくある質問 10問

アンカレッジ緊急管理局

主線：(907) 343-1400

緊急事態回線：(907) 343-4701

www.muni.org/oem



1. アンカレッジ地域で震災避難や緊急避難を要する大きな危険は何がありますか？

- **大地震**：地震はアンカレッジにとって最も厳しく、永続的な脅威です。アラスカ州中南部では小地震を定期的に経験していますが、被害はほとんどもしくは全くありません。しかし、1964年に経験したような大地震は地元住民のかなりの大部分に影響し、インフラや建物に重大な被害を与えました。

<https://www.ready.gov/earthquakes>



- **山火事**：アンカレッジは米国農務省森林局より山火事の危険なコミュニティとして宣言されました。火災の危険性が高い状況のときに燃えやすい広葉樹や針葉樹の混合林が含まれていることが危険性の一因になっています。同様に、住宅街や農村部が森林地全体に存在することが季節的な火事の影響を受けやすくしています。

<https://www.ready.gov/wildfires>

- **悪天候**：アラスカ州中南部の悪天候は雷雨、強風またはハリケーン級の風、大粒のあられ、洪水、鉄砲水など危険な状況を引き起こすことがあります。さらに、厳しい冬の天候は大雪、氷晶雨またはみぞれ、極低温に関連することがあります。

- **エネルギー公共事業の破壊**：一時的な天然ガスの破壊や停電も避難民のために緊急避難所を設立する必要がある状況にしています。このような状況は通常、本来限定されていますが、広がる可能性があります。



Chugach Electric
ML&P - Municipal Power and Light
MEA - Matanuska Electric Assn.
ENSTAR

907-762-7888
907-279-7671
907-696-7697
907-334-7788

<http://www.chugachelectric.com/>
<https://www.mlandp.com/>
<http://www.mea.coop/>
<https://www.enstarnaturalgas.com/>



2. 地域の危険な状況についての情報を入手するにはどうしたらいいですか？

- お住いの地域に影響するかもしれない潜在的な脅威についての情報は地元の放送メディアをご利用ください。

- NIXLE の無料サービスに登録されますと、公的安全機関から電子メール、テキストメッセージ、その他ソーシャルメディアで勧告や警告を受けることができます。NIXLE への登録は、アンカレッジのジップコードを 888-777 にテキストメッセージで送信するだけです。また、NIXLE.com にアクセスして電子メールやテキストメッセージに登録することもできます。



- 緊急事態や脅威の状態が現れたときには、地元の放送メディアおよび NIXLE に継続して注意を払って最新状況や重要な指示を得てください。

- また、「2-1-1」にダイヤルされますと、詳細状況や避難指示、並びに緊急避難所の場所についての情報をお伝えします。

- Anchorage Emergency Conditions Line（アンカレッジ緊急事態回線：907-343-4701）では被災地の住民を対象にした最新情報や指示を録音メッセージでお届けしています。

- 緊急管理局のウェブページ www.muni.org/oem でも最新情報や指示を提供していますので、ご利用ください。



3. 避難しなければならない状況は、どうやって知ることができますか？

- 公安当局が、絶対的に避難が必要とされる状況になる前にできるだけ早急にお知らせします。差し迫った脅威（山火事およびその他危険）が発生した場合は、警察官やその他公安当局者が被災地の住民に直接お知らせします。その際は、戸別訪問、公の非常拡声システム、またはその両方を使ってお知らせします。
- 地元のニュース放送メディアや NIXLE でも避難警告および警報を提供しますので、注意を払って

ください。

4. 避難経路は、どうやって知ることができますか？

- 避難経路は現状や予測される状況のほかに脅威や危険の性質を基にして、公安当局が判断します。避難命令が出される前に、できるだけ早急に予期される避難経路を住民に提供するように最大の努力がなされます。
- 皆様の安全確保のため、状況が変わると避難経路も変わることを心に留めておいてください。住民が指定経路を移動するように、交通規制要点がアンカレッジ警察官によって確立されます。皆様の安全確保のため、公安当局の指示に従ってください。



5. 避難のための交通手段がなかったり、避難のために助けが必要なときはどうしたらいいですか？

- 避難命令が発令されたため、交通支援を必要とする場合は地方自治体が所有・運営する交通手段を使用してください。
- 避難の際に個人の交通手段がない場合は、最初に連絡を受けた時間を公安当局に知らせてください。
- 機能的面の支援が必要な方は補助的交通機関サービスもご利用いただけます。



6. ペットはどうしたらいいですか？

- 家族の他にペットや介助動物のための避難計画も立ててください。犬や猫、又は住宅のペット所有者が飼育している同様の動物はペットとして考慮されますが、
- ヘビやサル、家畜、家畜化された野生動物など珍しい動物、危険な動物はペットには含まれません。
- 避難命令が発令されたが独自の交通手段がない方は地方自治体が提供する交通手段にペットと共に同乗することが許可されます。ペットと共に地方自治体が提供する交通手段に同乗する際は、必ず所有者の管理の下で行ってください。
- アンカレッジ緊急管理局では、ペット所有者が避難する際に持参すべき物の詳細情報を用意していますので、ご利用ください。

7. 馬などその他の家畜についてはどうすればいいですか？

- 地方自治体は緊急時に家畜を避難する能力またはリソースがありません。緊急時に動物の安全や福利を確保するのは所有者の責任になります。
- 家畜の所有者は緊急時や災害時に互いに助け合えるように、相互サポートネットワークに参加したり形成したりすることをお勧めします。
- また、家畜の所有者は危険な状況になりつつあるときは、早期の避難を考慮されることをお勧めします。





8. 緊急避難所はどこにありますか？

- 公安当局は緊急避難所がある場所をできるだけ事前に皆様にお知らせします。緊急避難所の施設は学校、市営施設、私有または専用施設です。
- 緊急避難所は避難経路と同様に、被災地の状況や近似状況に基づいて選定されます。緊急避難所に使用される場所や施設のタイプには避難民の人数も考慮されます。

- 避難住民は緊急避難所が設立されるまで、一時収容センターに避難するように指示されることがあります。
- 一般的に、地方自治体が設立する緊急避難所は赤十字によって管理されます。緊急避難所で過ごす避難民の食事は避難管理スタッフによって調整されます。
- 赤十字や緊急管理局では、避難所に持参する物についての詳細情報を用意していますので、ご利用ください。

9. ペットは緊急避難所で一緒に過ごすことができますか？

- 緊急避難所でのペットは許可されていません。ペットの所有者は避難所で過ごす間のペットの世話の手配を整えてください。
- 緊急避難所で許可される動物は米国障害者法（ADA）で規定・定義されている通り、介助犬および介助ミニチュアホースのみです。https://www.ada.gov/service_animals_2010.htm
- かなりの数の人々やペットが避難する大規模の避難状況が発生した場合は、地方自治体がペット用の緊急避難所を設立します。
- ペット用緊急避難所はペットサービスではありませんので、ペット所有者はペット用緊急避難所で各自ペットの世話をするようにお願いします。
- ペット所有者への予測される情報は地方自治体の動物管理センターで用意していますので、ご利用ください。

10. いつ安全に自宅に戻れるかは、どうやって知ることができますか？

- 公安当局は主に、放送メディア、NIXLE、ソーシャルメディアサイトを通して、いつ安全に自宅に戻れるかをお知らせします。
- 緊急避難所でも、安全に自宅に戻れるときについての情報を表示します。
- 警察署、消防署、並びに緊急管理局などのウェブサイトでも安全に自宅に戻れるときについての最新情報を掲示します。

アンカレッジ警察署

Facebook <https://www.facebook.com/APDInfo>

Twitter <https://twitter.com/APDInfo>

地方自治体ウェブサイト <http://www.muni.org/departments/police/pages/default.aspx>

アンカレッジ消防局

Facebook <https://www.facebook.com/pages/The-Anchorage-Fire-Department>

Twitter <https://twitter.com/afinfo>

地方自治体ウェブサイト <http://www.muni.org/departments/fire/pages/default.aspx>

緊急管理局

Facebook <https://www.facebook.com/AnchorageOEM>

Twitter https://twitter.com/Anchorage_OEM

地方自治体ウェブサイト <http://www.muni.org/departments/oem/pages/default.aspx>

住民の皆様は以下に従って緊急時や災害時に備えてください。

□ キットを作りましょう！

- 避難所に持参するための7日間以上分の必需品キットの他に、非常時に自宅を離れなければならないときに直ぐに持って出られるように、小さめのキットを作りましょう。
- 水、非常食、衣服、現金、洗面道具、生理用品、ペットケア用品、各自の必需品（補助器具、特別食など）。



□ 計画を立てましょう！

- 連絡はどのようにしますか？どのような行動を取りますか？



□ 情報をいつも入手できるようにしましょう！

- Nixle に登録すると、アンカレッジ公安局からテキストメッセージ、電子メール、Facebook、または Twitter などの方法で警告や勧告を受けることができます。あなたの MOA ジップコードを 888777 にテキストメッセージで送信したり、Nixle.com でオンライン登録したりすることもできます。
- 地元の報道機関に注意を払ってください。



緊急管理局では避難計画の作成、避難キットの作成、情報入手などの詳細情報を用意していますので、ご利用ください。

山火事対策…

Ready, Set, Go!

□ Ready! 耐火対策を取りましょう！

自宅が火事になった場合に備えて、山火事の脅威が発生する前に各自が責任を持って備えましょう。自宅近辺の低木などを片付けて防御可能な空間を作りましょう。自宅の周りを耐火性にしたり耐火構造対策を取り入れて自宅を守りましょう。防災用品や必需品を安全な場所に置きましょう。避難経路を改革し、自宅に住む者全員がその行動計画を必ず認識しているようにしてください。



□ Set! 状況認識を高めましょう！

緊急時の品目を詰めます。地元のメディア、警察署、公安局から常に火事の最新情報を得るように心がけましょう。

□ Go! 早めに行動しましょう！

山火事の行動計画に従いましょう。そうすることで、自分の安全を守るだけでなく、消防士たちも消火のために最善の戦略に従うことができます。

<http://www.wildlandfirersg.org/Resident>